

申請書排出量削減根拠

B:プロジェクト活動の概要②

B. 6 想定排出削減量

※2010年度1月に導入と考えた場合。(峠の湯は即稼働、B&Gは翌年度より稼働)

※モニタリングプランより

峠の湯びほろ $380.6 \times 0.25(3/12) = 95.15$ (2010年度1月稼働)

吸収量計(2011～ 380.6 (2010)計 95.15

2008	2009	2010	2011	2012	合計
0	0	95	380	380	855